

7月4日 自立教育部門3「リゲルグループの紹介」

自立教育部門の職業生活（合わせた指導）の学習活動グループの一つである「リゲルグループ」の紹介です。

リゲルグループは企業就労を目指す生徒が所属するグループです。キーワードを「自主性・臨機応援・平常心」とし、「自分から積極的に行動し、直前の変更にも対応し平常心を保ちながら働くことを目指していこう」を目標に取り組んでいます。

活動の一つ目の柱は、職業技能検定の挑戦です。介護部門（ベッドメイキング、車椅子）やオフィスサポート部門（ビギナー）への受検を目指し、様々な業種の特性を学んでいます。練習の成果が発揮され、1級をはじめとする上級を取得する生徒が増えてきました。

二つ目の柱として、職業体験活動です。これは多数の近隣企業からご協力いただき、週に1、2回の頻度で年間十数回、数種類の業務を年間を通して体験させていただいています。流通の品出し、老人施設の介護等補助、保育園での保育等補助、運輸会社の洗車、飲食店での給仕等です。実際の職場での体験を通して、働くことの意味を理解したり、自分の課題を考えたりする学習の機会となっています。

三つ目の柱として、委託業務です。校内の清掃活動や行事等の準備、片付け等、部門や学部を超えて委託された仕事に取り組み、臨機応変に対応する力を付ける学習の機会としています。

以上三つの柱を中心に学習活動を展開し、自己理解を進め、働く力を培うとともに卒業後の進路決定に生かしています。